



八代港港湾振興協会  
PORT OF YATSUSHIRO

第8号

# みなと新聞

YATSUSHIRO

◎ホームページ <http://www-ya.magma.ne.jp/~yport/>

## クルーズ客船「にっぽん丸」 出港セレモニー



●日時／平成21年3月19日(木)  
10時～11時(予定)  
●場所／八代港外港地区

九州産交ツーリズム(株)主催による九州島クルーズでクルーズ客船「にっぽん丸」が八代港に寄港します。出港に合わせてセレモニーを開催します。  
※雨天時は船外での、セレモニーは中止します。その場合、フェンス内での見字はできません。



商船三井客船株式会社  
船長 村上 寛 (乗船予定)  
■八代市在住

「にっぽん丸」スペック  
●総トン数：21,903トン  
●全長：166.6m ●全幅：24.0m  
●船客定員：184室／532名

平成21年 10/28 水

### クルーズ客船「飛鳥II」 出港セレモニー

(株)鶴屋トラベルサロン主催による「山陰の旅」クルーズで、日本籍最大のクルーズ客船「飛鳥II」が八代港に寄港します。出港に合わせて出港セレモニーを開催する予定です。




「飛鳥II」スペック  
●総トン数：50,142トン  
●全長：241m  
●全幅：29.6m  
●船客定員：360室／720名

平成21年 11/1 日

### 2009みなと八代 フェスティバル

今年も八代港を舞台に、体験航海やステージイベントなど盛りだくさんの内容で開催する予定です。



●主なイベント (予定)  
海上自衛隊、海上保安庁船舶による体験航海・艦内見学、モーターボート・ヨット体験クルージング、海事官公庁PR展、キャラクターショー、八代物産大市など



# 事業報告

(平成20年3月～平成21年2月まで)

## クルーズ客船「にっぽん丸」

### 出港セレモニー

3月16日



九州産交ツーリズム船主権による「瀬戸内海尾道・小豆島クルーズ」で、クルーズ客船「にっぽん丸」(商船三井客船船所有)が昨年に引続き八代港に寄港し、出港セレモニーを開催しました。八代市在住の村上船長、協会より吉永会長出席のもと歓迎式典を行い、秀岳館高等学校による「雅太鼓」の披露や八代白百合学園高等学校の吹奏楽演奏などで「にっぽん丸」の八代港出港に花を添えました。

出港時には来場者全員で、協会特製の「にっぽん丸手持ち旗」を振って見送りました。

## 理事会・通常総会

5月27日



通常総会において役員改選が行われ、選出された役員による新体制がスタートしました。

通常総会では水深14m岸壁の早期完了へ向けた要望活動や八代港の利用促進のためのポーターセールス活動、クルーズ客船「にっぽん丸」寄港イベントや「2008みなと八代フェスティバル」への協賛等を盛り込んだ事業計画が承認されました。

また、通常総会終了後は国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所 所長 宮石 晶史氏による「八代港の整備と今後の可能性について」と題した講演会を行い、宮石氏の講演に聞き入る出席者の熱心な姿が見受けられました。

## 要望活動

6月、7月、10月



(6月県への要望活動)

代表者が要望に出向き、地元経済界の熱い思いを伝えることができました。

## セミナー開催

7月4日



ジエト口熊本及び八代港ポーターと協賛との共催で「国際物流セミナー」を開催しました。講師にはジエト口東京本部貿易開発部アジア支援課 柴田 哲男氏、ジエト口徳島貿易情報センター 吉田 雄氏2名を招き、「八代港から考えるASEAN物流ネットワークの最新事情」について講演をいただきました。ASEAN及びメコン地域の経済状況や物流ネットワークについて知ることができます。

## 2008みなと八代フェスティバル

11月2日



八代市の一大海洋イベント「2008みなと八代フェスティバル」が、八代港外港地区をメイン会場に開催されました。オープニングイベントとしてエアロビクス元世界ジュニアチャンピオンの大村謙一氏によるデモンストラクションが行なわれ、その後、海上自衛隊艦船の艦内見学、モニターポート・ヨット体験クルージングなどの海上イベントや国際料理フェア、八代物産大市、消防防災フェア、ふれあい土木体験フェア、アユのつかひどり、キャラクタージュなどの会場内イベントが行われました。特に海上自衛隊隊員によりまずラッパ演奏には多くの来場者の方が耳を傾けていました。

当日は天候にも恵まれ、約100000人の来場者で賑わいました。

## クルーズ客船「ふじ丸」寄港イベント

12月31日



クルーズのゆたか倶楽部(東京都)主催による横浜港発着「五島列島・屋久島・瀬戸内海クルーズ」で、クルーズ客船「ふじ丸」(日本チャータークルーズ所有)が平成14年以来、6年ぶりに八代港に寄港しました。入港時には島副会長出席のもと歓迎式典を開催し、秀岳館高等学校による「雅太鼓」の披露を行いました。その後、乗船者はオアシナルツアーにそれぞれ参加され、協会及び八代市が提供した「日奈久温泉入浴と物産館」のツアーには90名の参加があり、温泉を満喫後お土産として晚白柚を買われる乗船者が数多くいらっしゃいました。

出港時には船内にて中島町獅子舞保存会によりまず「獅子舞」の披露を行い、次の目的の鹿児島港に向けて旅立つて行かれました。

# トピックス

## 港湾利用型産業集積形成基本計画

八代市では、平成19年に施行された「企業立地促進法」の制度を活用し、「八代港」を利用されている、「飼料製造業」と「パルプ・紙・紙加工品製造業」といった、港湾利用型産業の集積を図るため、「八代市港湾利用型産業集積形成基本計画」を策定し、平成20年3月25日に経済産業省、農林水産省から同意を得ました。市町村単独地域での国の同意取得は、熊本県内では初めて、また、九州では佐賀市、唐津市に次いで3番目の取得となります。

平成20年度中には、集積対象業種として、新たに「運輸業」と「卸売業」を追加したいと考えており、現在、国や県と計画変更のための協議を行っているところです。

また、熊本県が中心となって策定した「輸送用機械関連」、「半

導体関連」、「食品・医薬品関連」についても国の同意を得ており、八代市もそれらの集積区域に指定されています。

基本計画が国の同意を得たことで、対象となる企業については、下記のような優遇措置が受けられるようになりました。

- ①工場立地法における緑地面積率等の緩和
- ②企業立地促進税制
- ③固定資産税の課税免除 (八代市のみ)

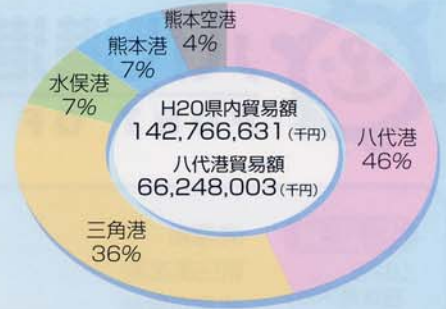


甘利経済産業大臣(当時)と坂田市長



# 外国貿易を支える港！ 「八代港」

熊本県における外国貿易の多くが、八代港と三角港により行われており、八代港は全体の46%を取り扱っています。



## ■輸出入額順位と割合

平成20年の品目別輸出入額と割合は、輸出は、主にアメリカ、インドネシア向けの一般機械、パナマ向けの輸送用機器と続いており、輸入については、アメリカからのとうもろこしをはじめ、ウッドチップ、アルミニウム及び同合金の順となっています。

(単位：千円)

区分	1位	2位	3位
輸出額 17,523,829	一般機械 7,891,969 (45.0%)	輸送用機器 3,849,028 (22.0%)	金属鉱及びくず 2,659,464 (15.2%)
輸入額 48,724,174	とうもろこし 11,698,249 (24.0%)	ウッドチップ 6,840,947 (14.0%)	アルミニウム及び同合金 5,988,258 (12.3%)

## ■輸入

1位 アメリカ	135億6,200万円 (前年比122.1%)
2位 中国	76億7,200万円 (前年比 76.2%)
3位 オーストラリア	57億8,000万円 (前年比113.9%)

八代港の  
主な  
貿易相手国

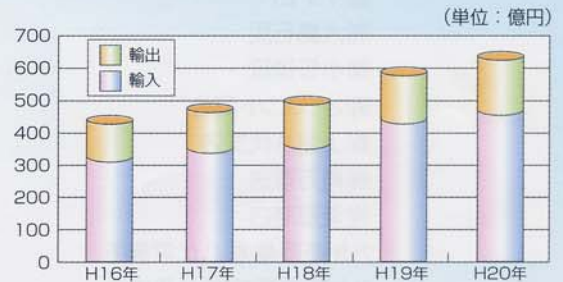
## ■輸出

1位 中国	43億4,900万円 (前年比129.7%)
2位 アメリカ	35億9,500万円 (前年比 79.1%)
3位 韓国	22億2,000万円 (前年比133.2%)

(参考：八代税関支署の統計資料等による)

## ■八代港の貿易額の推移

八代港の貿易額の推移は、ここ5年連続で過去最高額を記録しており、平成19年には約604億円、平成20年には約662億円、4年前の平成16年と比較しまして、約216億円の伸びを記録しています。



## 棚底⇄八代 旅客船



## 旅客船・フェリー時刻表



## 天草⇄八代 フェリー



### ■りゅう丸時刻表 ※平成20年2月25日

上り時刻	寄港地名	下り時刻
9:58	八代	14:20
9:15	姫戸	15:00
9:00	高戸	15:15
8:55	樋島	15:20
7:45	8:45 小屋川内	15:30
7:30	8:30 嵐口	15:45
7:25	8:17 御所浦	15:53
7:15	8:05 横浦	16:05
7:06	8:00 与一ヶ浦	16:14
7:00	赤崎	16:20
6:52	棚底	16:26

### ■りゅう丸 運賃表 ※平成20年11月改正

八代	1,100	姫戸							
1,250	540	高戸							
1,250	540	460	樋島						
1,350	600	460	460	小屋川内					
1,750	740	650	650	550	嵐口				
1,750	740	650	650	550	460	御所浦			
1,750	810	650	650	550	460	460	横浦		
1,750	810	650	650	550	460	460	与一ヶ浦		
1,750	810	810	810	670	490	410	410	赤崎	
1,900	940	810	810	740	550	550	550	460	棚底

りゅう丸 TEL 0969-58-2019

### ■松島フェリー時刻表

天草松島発	便	八代発
7:00	1	8:30
10:10	2	11:40
13:20	3	14:40
16:40	4	17:45

大人	800円
子供	400円

自転車	1,000円
単車 <sup>125cc以下</sup>	1,200円
単車 <sup>750cc未満</sup>	1,400円
単車 <sup>750cc以上</sup>	1,600円

### ■松島フェリー運賃表(車)

車輛の長さ	運賃
軽自動車	2,000円
4 m未満	2,500円
5 m未満	3,000円
6 m未満	3,500円
7 m未満	4,000円
8 m未満	4,500円
9 m未満	5,000円
10m未満	5,500円
11m未満	6,000円
12m未満	6,500円

※12m以上は1m増す毎に500円加算

松島フェリー 松島 TEL 0969-56-2478  
株式会社 八代 TEL 0965-37-0600





# 八代港港湾振興協会

## PORT OF YATSUSHIRO

八代港は熊本県最大の港湾施設を有し、県内港湾貨物の半数以上を取り扱っています。

八代港港湾振興協会は、中九州における重要な物流拠点に成長した八代港の更なる発展を目指し、八代港の利用促進や美しく、賑わいのある港づくりなどに関する事業を行っています。

### 正会員

(82社・団体順不同)

- |   |   |  |
|---|---|--|
| 資曙組<br>朝日運送(有)<br>(株)朝日興産<br>(株)アライカーボン<br>池田防疫興業(株)八代営業所<br>(株)稲田工業<br>井上鋼材(株)<br>(株)イワモト<br>(有)大島石灰<br>(株)小笹建設<br>(有)オリエント商会<br>(株)上組八代支店<br>(株)亀万運送<br>(株)漢那商店<br>九州紙運輸(株)八代営業所<br>九州産業運輸(株)八代支店<br>熊本くみあい飼料(株)<br>熊本交通運輸(株)<br>熊本ドック(株)<br>熊本木材(株)八代支店<br>(株)興人八代工場<br>(資)三共建設<br>(株)ザイエンス熊本製造所<br>シー・アール・ディ開発(株)<br>(株)ジェネック八代営業所<br>(株)島児屋<br>ジャパンオイルネットワーク(株)八代油槽所<br>太平洋セメント(株)八代SS | 太陽開発(株)<br>高原木材(有)<br>津田産業(株)広島・九州木材部<br>洞海マリンシステムズ(株)八代事務所<br>東西オイルターミナル(株)八代第一油槽所<br>東西オイルターミナル(株)八代第二油槽所<br>(株)中川パッケージ八代事業所<br>(株)中村組<br>(株)中山建設<br>西田精麦(株)<br>日本紙運輸倉庫(株)八代営業所<br>日本製紙(株)八代工場<br>日本製紙木材(株)九州支店<br>日本通運(株)八代支店<br>(有)仁徳海運八代石油基地営業所<br>(株)ノーグチ<br>パシフィックグリーンセンター(株)八代支店<br>(株)バンテック<br>畑野建材工業(資)<br>(資)服部建設<br>(株)福岡建設<br>(株)福岡タルク工業所八代工場<br>(株)福岡土木<br>(株)藤永組<br>(株)豊菱有明菱光事業部八代工場<br>松木運輸(株)<br>丸紅木材(株)八代物流センター<br>(株)南 | 南九州コンクリート(株)<br>京都総業(株)八代営業所<br>宮崎生コン(株)<br>メルシャン(株)八代工場<br>森山産業(株)<br>八代協同ガス配送センター(株)<br>八代漁業協同組合<br>八代経済開発同友会<br>八代港運(株)<br>八代港湾工業(株)<br>八代市金融協会<br>八代地域農業協同組合<br>八代商工会議所<br>八代飼料(株)<br>八代製材協業組合<br>(社)八代青年会議所<br>八代市造園防災協議会<br>(株)八代美研<br>八代よかところ宣伝隊<br>八代ヨットクラブ<br>ヤマハ熊本プロダクツ(株)<br>横場工業(株)<br>吉住酸素工業(株)<br>(株)吉田製作所<br>YKK AP(株)九州事業所<br>和久田建設(株) |
|---|---|--|

### 特別会員

(17社・団体順不同)

- |  |   |   |
|--|---|---|
| 福岡入国管理局熊本出張所<br>長崎税関八代税関支署<br>福岡検疫所水保・八代出張所<br>門司植物防疫所鹿児島支所八代出張所<br>九州農政局消費・安全部地域第二課<br>国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所 | 九州運輸局熊本運輸支局<br>熊本海上保安部<br>熊本県八代警察署<br>熊本県商工観光労働部商工政策課<br>熊本県商工観光労働部企業立地課<br>熊本県土木部港湾課 | 熊本県八代地域振興局<br>熊本県八代港管理事務所<br>日本貿易振興機構熊本貿易情報センター<br>社団法人熊本県貿易協会<br>八代市 |
|--|---|---|

(平成21年2月28日現在)

## 八代港港湾振興協会では、会員を募集しています。

八代港港湾振興協会の趣旨にご賛同いただける企業・団体等の皆様の入会を随時募集しています。詳しくは事務局までお問合せください。

### 《八代港港湾振興協会は》

#### ①八代港の利用促進

ポートセールス活動、八代港に関する要望・陳情活動など

#### ②美しく賑わいのある港づくり

大型クルーズ客船寄港イベント、みなと八代フェスティバル協賛など

#### ③八代港の広報・宣伝活動

ホームページを活用した情報発信、広報誌「みなと新聞YATSUSHIRO」の発行など

#### ④その他

各種セミナーの開催、記念事業の実施などを行っている団体です。







# コンテナとは？

コンテナとは貨物を運ぶスチール製やアルミニウム製の大きな箱のことをいいます。みなさんも船舶、鉄道、トレーラーなどに積載されている姿を見かけたことがあるのではないのでしょうか。

1950年代後半にアメリカで始まったコンテナ輸送は、貨物を一度に大量輸送でき、なおかつ安全性が保たれるということと、貨物の積み下ろし作業を効率よく行えるというメリットにより、またたく間に世界中に広まり今では輸送手段の主流になっています。

八代港にも平成11年に韓国釜山港との間にコンテナ航路が開設されました。現在は中国方面まで延伸し、週2便が運航しています。



## 八代港から世界へ。

八代港-釜山港コンテナ国際航路で広がるアジアへ、そして世界へ。

### 八代港▶香港

八代港→釜山→光陽→香港→  
釜山→伊万里→八代港

船会社: 興亜海運株式会社 TEL: 0965-37-3111

船会社: 高麗海運株式会社 TEL: 0965-37-3111

### 八代港▶寧波

八代港→長崎→釜山→寧波→  
寧波→釜山→瀬戸内海地方→釜山→  
熊本港→八代港

船会社: 興亜海運株式会社 TEL: 0965-37-3111

船会社: 高麗海運株式会社 TEL: 0965-37-3111

## 国際コンテナ定期航路

### ■コンテナ輸送助成事業のご案内

八代港の利便性向上を目的として、助成制度があります。

- ①トライアル助成事業
- ②小口混載貨物 (LCL) 助成事業
- ③青酸くん蒸に係る費用助成事業

※詳しくは、八代港ポートセールス協議会事務局  
(熊本県土木部港湾課内)  
TEL 096-333-2514 までお問合せください。

### ■コンテナ輸出入に関することは

(資)曙組	TEL0965-37-1355
(株)上組八代支店	TEL0965-37-3565
九州紙運輸(株)八代営業所	TEL0965-37-2888
日本通運(株)八代支店	TEL0965-37-0011
パシフィックグリーンセンター(株)八代支店	TEL0965-37-3241
松木運輸(株)	TEL0965-37-1101
八代港運(株)	TEL0965-37-3111

までお問合せ下さい。

【平成19年11月23日】

### 協調配船スタート

現在、運航している興亜海運、高麗海運が「八代港～釜山港」の間でお互いの荷のスペースを一定量確保して運航を行うことにより、1船社との契約により2便から選べるようになりました。

#### ●荷主のメリット

最大、1週間程度リードタイム (輸送期間) 短縮

【平成20年5月16日】

### 小口混載貨物 (LCL) スタート

毎週金曜日、興亜海運においてコンテナ1本に満たない小口の荷物の取扱いがスタートし、八代港から世界350の港に向けて直接、輸出が可能となりました。

#### ●荷主のメリット

最寄りの八代港から船積みいただくことにより、国内輸送コスト削減や輸送期間の短縮につながります。



## 「みなと新聞YATSUSHIRO」についてのご意見、ご感想を募集しています。

八代港港湾振興協会は、民間企業、民間団体、海事官公庁及び貿易関係機関を中心に構成されています。平成6年の発足以来、八代港の整備及び利用促進をはじめとして、美しく賑わいのある港づくりへ向けて活動しています。当新聞へのご意見やご感想など、八代港に関するご要望やご質問等がございましたらお気軽にお寄せください。

八代港港湾振興協会事務局 (八代市役所企業港湾課内)  
〒866-8601 八代市松江城町1-25 TEL/FAX 0965-43-7855  
E-mail yport@ya.magma.ne.jp URL <http://www-ya.magma.ne.jp/yport/>